



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 S Dエンターテイメント株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4650 URL <https://sdentertainment.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 誠  
問合せ先責任者 (役職名) 経営推進部長 (氏名) 岡野 靖彦 TEL 011-860-2525  
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,812	0.9	17	-	△4	-	△23	-
2023年3月期第2四半期	1,796	△5.6	△46	-	△74	-	△220	-

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 △25百万円 (-%) 2023年3月期第2四半期 △221百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△2.66	-
2023年3月期第2四半期	△24.63	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	4,069	1,349	33.1	150.66
2023年3月期	4,424	1,374	31.1	153.53

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 1,349百万円 2023年3月期 1,374百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900	2.8	95	42.7	45	275.0	10	-	1.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	8,997,000株	2023年3月期	8,997,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	42,988株	2023年3月期	42,988株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	8,954,012株	2023年3月期2Q	8,954,012株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、経済活動の正常化や賃上げの加速など所得環境の改善等、緩やかに景気の回復が見られましたが、不安定な国際情勢や円安による物価高騰が続くなど、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは構造改革の第2フェーズとして、主力であるウェルネス事業の成長戦略に取り組んでおり、フィットネスでは地域ごとのサービス提供や入会キャンペーンの強化を図り会員獲得に注力し、保育では園内外のイベント開催やサービスプログラムを推進しました。また、EC事業ではコラボ商品やプライベート商品の開発・販売を進めました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は18億12百万円（前年同四半期比0.9%増）、売上総利益は16億95百万円（前年同四半期比2.2%増）、営業利益は17百万円（前年同四半期は営業損失46百万円）、経常損失は4百万円（前年同四半期は経常損失74百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は23百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失2億20百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高をセグメント別に示すと次のとおりであります。

＜事業部門売上高＞

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	前年同四半期比 (%)
ウェルネス事業 (千円)	1,605,865	105.7
(フィットネス)	451,019	102.1
(保育・介護等)	1,154,845	107.1
クリエイション事業 (千円)	35,296	44.6
不動産賃貸事業 (千円)	87,988	103.7
その他 (千円)	83,409	74.2
合計 (千円)	1,812,559	100.9

- (注) 1. ウェルネス事業は、フィットネス部門、保育部門、介護部門等の売上高であります。  
 2. クリエーション事業は、オンラインクレーンゲーム部門の売上高であります。  
 3. 不動産賃貸事業は、不動産賃貸部門の売上高であります。  
 4. その他は、コールセンター部門、カウネット代理店部門等の売上高であります。

## (ウェルネス事業)

フィットネスは、銚子電鉄とのコラボ商品【飲むぬれ煎餅プロテイン】の販売や、女性専用のマシンピラティススタジオ「スターピラティス」を小倉駅前店（8月リニューアル）、札幌白石店（9月新規オープン）に展開し、プログラムのサービス強化を図りながら会員獲得に注力し会員数は前年同期に比べ増加しました。7月に秋田県を襲った記録的大雨による浸水被害により秋田広面店の閉店がありましたが、売上高は前年同期比102.1%となりました。保育は、サーキットプログラムの提供や保護者向けのイベントに出展するなど、園児充足率を高い水準で維持しており、介護は、ニーズに対応しながら訪問介護とグループホームの強化を図り、売上高は前年同期比107.1%となりました。

以上の結果、ウェルネス事業セグメント全体の売上高は16億5百万円（前年同期比105.7%）となりました。

## (クリエイション事業)

オンラインクレーンゲームは、タイムパフォーマンスが重要視され消費者の時間の使い方が変わり、業界全体で利用ユーザーが減少している中、キャンペーンや限定イベント等を行い収益改善に取り組みましたが、売上高は35百万円（前年同期比44.6%）となりました。

## (不動産賃貸事業)

不動産賃貸は、2023年4月より新規テナント誘致をしたことで収入が増加し、売上高は87百万円（前年同期比103.7%）となりました。

## (その他)

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に当社子会社が運営するコールセンター事業やカウネット代理店事業、通販サイト「NorthernLABO」などのEC事業等となり、売上高は83百万円（前年同期比74.2%）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は11億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億27百万円減少しました。これは主に現金及び預金が1億29百万円、売掛金が13百万円減少したことによるものであります。固定資産は28億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億26百万円減少しました。これは主に有形固定資産が51百万円、無形固定資産が3百万円、差入保証金が1億52百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は40億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億54百万円減少いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は19億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億1百万円減少しました。これは主に短期借入金が1億円、未払法人税等が24百万円、転貸損失引当金が72百万円減少したことによるものであります。固定負債は7億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億27百万円減少しました。これは主に長期借入金が92百万円、社債が22百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は27億20百万円となり前連結会計年度末に比べ3億28百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は13億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円減少しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失を23百万円計上したことにより利益剰余金が減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は33.1%（前連結会計年度末は31.1%）となりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1億29百万円減少し、8億67百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、19百万円（前年同四半期は1億51百万円の減少）となりました。これは主に減価償却費が96百万円、税金等調整前四半期利益が19百万円、転貸損失引当金の減少が39百万円、法人税等の支払額が76百万円あったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、79百万円（前年同四半期は41百万円の増加）となりました。これは主に差入保証金の回収による収入が1億52百万円、有形固定資産の取得による支出が40百万円、原状回復による支出が32百万円あったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2億28百万円（前年同四半期は1億32百万円の減少）となりました。これは主に短期借入金の返済による支出が2億円、長期借入金の返済による支出が1億円、社債の償還による支出が18百万円、短期借入れによる収入が1億円あったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月15日付「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表した連結業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	996,848	867,196
売掛金	140,943	127,632
商品	29,979	49,671
貯蔵品	10,057	11,787
その他	132,492	126,242
貸倒引当金	△466	△474
流動資産合計	1,309,854	1,182,055
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,329,114	1,277,739
土地	1,117,148	1,117,148
その他(純額)	120,962	121,137
有形固定資産合計	2,567,225	2,516,025
無形固定資産		
のれん	13,544	10,534
その他	14,088	13,659
無形固定資産合計	27,632	24,193
投資その他の資産		
差入保証金	428,088	275,815
繰延税金資産	16,058	14,057
その他	73,425	56,144
投資その他の資産合計	517,572	346,017
固定資産合計	3,112,430	2,886,237
繰延資産	2,070	1,467
資産合計	4,424,355	4,069,760
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	95,399	89,907
短期借入金	1,200,000	1,100,000
1年内償還予定の社債	37,800	41,800
1年内返済予定の長期借入金	329,117	320,787
未払法人税等	66,475	41,949
賞与引当金	52,506	46,358
株主優待引当金	19,400	19,400
転貸損失引当金	72,439	-
その他	327,931	339,087
流動負債合計	2,201,069	1,999,289
固定負債		
社債	39,000	16,100
長期借入金	603,112	511,104
繰延税金負債	12,798	12,764
資産除去債務	109,393	106,203
その他	84,303	75,258
固定負債合計	848,608	721,429
負債合計	3,049,677	2,720,719

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,173,662	1,173,662
利益剰余金	97,203	73,395
自己株式	△9,684	△9,684
株主資本合計	1,361,182	1,337,373
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,494	11,667
その他の包括利益累計額合計	13,494	11,667
純資産合計	1,374,677	1,349,041
負債純資産合計	4,424,355	4,069,760

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	1,796,100	1,812,559
売上原価	136,567	116,954
売上総利益	1,659,532	1,695,605
販売費及び一般管理費		
給料	647,478	648,474
賞与引当金繰入額	43,055	44,163
退職給付費用	4,470	4,227
株主優待引当金繰入額	3,940	2,567
地代家賃	231,492	221,388
その他	775,494	757,497
販売費及び一般管理費合計	1,705,931	1,678,318
営業利益又は営業損失(△)	△46,398	17,286
営業外収益		
受取利息	90	70
受取配当金	170	170
受取保険金	789	586
権利金収入	1,047	—
その他	1,354	1,135
営業外収益合計	3,451	1,962
営業外費用		
支払利息	27,275	19,951
その他	4,489	4,157
営業外費用合計	31,764	24,108
経常損失(△)	△74,712	△4,859
特別利益		
固定資産売却益	1,776	—
投資有価証券売却益	—	5,456
補助金収入	18,806	3,970
資産除去債務戻入益	44,739	—
転貸損失引当金戻入益	—	21,600
債務消滅益	1,627	—
特別利益合計	66,949	31,026
特別損失		
固定資産売却損	804	—
固定資産除却損	3,900	130
固定資産圧縮損	11,904	—
新型コロナウイルス感染症による損失	1,610	—
転貸損失	8,978	—
災害による損失	1,230	6,164
貸倒引当金繰入額	5,684	—
転貸損失引当金繰入額	143,295	—
特別損失合計	177,406	6,294
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△185,169	19,872
法人税、住民税及び事業税	35,309	41,950
法人税等調整額	102	1,730
法人税等合計	35,411	43,680
四半期純損失(△)	△220,581	△23,808
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△220,581	△23,808

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△220,581	△23,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△813	△1,827
その他の包括利益合計	△813	△1,827
四半期包括利益	△221,395	△25,636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△221,395	△25,636
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△185,169	19,872
減価償却費	97,299	96,806
のれん償却額	11,166	3,009
転貸損失引当金の増減額(△は減少)	143,295	△39,976
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,693	8
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,111	△6,147
資産除去債務戻入益	△44,739	—
受取利息及び受取配当金	△260	△240
支払利息及び保証料	27,275	19,951
社債発行費償却	602	602
固定資産売却損益(△は益)	△971	—
固定資産除却損	3,900	130
固定資産圧縮損	11,904	—
投資有価証券売却益	—	△5,456
補助金収入	△18,806	△3,970
売上債権の増減額(△は増加)	△3,053	13,311
棚卸資産の増減額(△は増加)	△5,199	△21,421
未収消費税等の増減額(△は増加)	41,338	515
その他の資産の増減額(△は増加)	14,328	6,177
破産更生債権等の増減額(△は増加)	△5,684	—
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,551	△5,492
未払消費税等の増減額(△は減少)	△68,928	△2,778
未払金の増減額(△は減少)	△52,810	△3,032
その他の負債の増減額(△は減少)	△11,294	27,834
小計	△49,776	99,702
利息及び配当金の受取額	172	172
利息及び保証料の支払額	△27,209	△18,298
補助金の受取額	7,143	4,670
法人税等の支払額	△88,768	△76,484
法人税等の還付額	7,077	10,009
営業活動によるキャッシュ・フロー	△151,359	19,771
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期貸付金の回収による収入	4,500	4,500
投資有価証券の売却による収入	—	11,780
有形固定資産の取得による支出	△42,115	△40,008
有形固定資産の売却による収入	6,134	—
有形固定資産の売却による支出	△24,947	—
有形固定資産の除却による支出	△950	—
無形固定資産の取得による支出	—	△4,377
差入保証金の差入による支出	△337	△864
差入保証金の回収による収入	110,939	152,767
長期前払費用の取得による支出	△860	△632
原状回復による支出	—	△32,462
資産除去債務の履行による支出	△10,827	△11,649
投資活動によるキャッシュ・フロー	41,535	79,052

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	100,000
短期借入金の返済による支出	—	△200,000
長期借入金の返済による支出	△102,148	△100,338
社債の償還による支出	△18,900	△18,900
リース債務の返済による支出	△11,112	△9,237
財務活動によるキャッシュ・フロー	△132,160	△228,475
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△241,984	△129,651
現金及び現金同等物の期首残高	1,463,040	996,848
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,221,055	867,196

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。